

翻訳の仕事を志望する方へ

— 就活のための参考知識 —

1. 翻訳マーケットの紹介
2. 翻訳者の実態
3. 翻訳者に必要な資質・能力
4. 翻訳者になるための道のり

講師: 石田 佳治 (いしだ よしはる)

- ・一般社団法人 日本翻訳協会 理事副会長
- ・バベル翻訳大学院(USA) Dean & Professor

1. 翻訳マーケットの紹介

(1) 産業翻訳

(2) 産業翻訳の特徴

(3) 出版・映像翻訳

(4) 翻訳会社

(5) 海外の翻訳産業界

(1) 産業翻訳

(a) 特許業界

- ・ニーズは高い / ・型がきまっている(出願書式)
- ・技術知識(理系)が必要

(b) バイオ医薬品業界

- ・ 発売までの研究開発費の高騰(新薬)
- ・ 先進国マーケット同時発売による回収
- ・ 研究開発機関の長期化
- ・ オリジナルデータ、解析、申請準備作業(すべて二言語で準備)
- ・ 特許切れジェネリックドラッグ(インド、イスラエル、中国)

(c)IT業界

- 多数のコンポーネントを多国籍ソースで調達
- 人件費の安い国で組み立て(OEM)世界中の国で販売
- 特許商標知財管理が主要 (ライセンス契約書)
- スペシフィケーション、組み立てマニュアル、
- 取扱説明書、契約書、社内規則
(すべて二言語で準備)

(d) ソフトウェア業界

- ソフトウェアのマーケットは世界中
- アプリケーションソフトのアイディア段階から
国別マーケティングを企画
- 英語によるソフトウェア作成作業（システム
設計は米国、コーディング・プログラミング・インド）
- 並行してのローカリゼーション作業（場所は
問わない。安い生活費の国に住む日本人）
- 作業は単語の置き換え。ターミノロジーは
会社が支給（納入先が提供）

(e) エンターテインメント業界

- ・ 映画、TV、音楽、アニメ、ゲームなどの業界（世界マーケット）
- ・ 外国発（例：ハリウッド）と日本発（例：アニメ）とに分けて考える。
- ・ 企画書、契約書、スクリプト、宣伝文書、プレスリリースなど多様な二言語文書がある。

(f) 金融業界(銀行・証券・信託・保険)・IR翻訳

- ・ 金融取引のボーダレス化
- ・ 日本における外資系金融機関のプレゼンスの増大
- ・ 外国人ステークホルダーの増大(株主・債権者、平均35パーセントは外人)
- ・ 会社概況書、株主報告書(四半期・半期・年期)、業界見通し、プレスリリース、の二言化
- ・ 規制当局届出書等すべて日英両文を必要とする(書き方が違う)

(g) 一般業種におけるトランスレーション

輸出型業種

- 自動車業界
- 機械業界
- 家電業界

輸入型業種

- 食品業界
- 衣料品業界

(h) サービス業種におけるトランスレーション

- 法律事務所
- 特許事務所
- 会計事務所
- コンサルティングファーム

ご清聴ありがとうございました。

Copyright©2013 Japan Translation Association. All rights reserved.